

TIFFANY & Co.

2025年6月18日

ティファニー・アンド・カンパニー・ジャパン・インク PR
東京都千代田区丸の内 2-1-1 明治安田生命ビル 15F
03-4567-4518
JapanPR.Tiffany&Co@Tiffany.com

【TIFFANY & CO.】ティファニーとダニエル・アーシャムによる最新作、 「Bronze Eroded Penny Vessel」と「HardWear」限定ネックレスを発表



ティファニーは、コンテンポラリーアーティストのダニエル・アーシャムとの画期的なアーティストティックパートナーシップの最新作、「Bronze Eroded Penny Vessel（侵食した硬貨のブロンズ製ケース）」に収められた、特別な「ティファニー & アーシャム スタジオ ハードウェア ネックレス」を発表します。ファインアートとファインジュエリーが融合したこの限定商品は、ニューヨークのアーシャムスタジオでひとつひとつ手作業で丁寧に仕上げられた全39点の限定シリーズです。経年による風合いが美しいブロンズ製の小箱には、ティファニーのアイコンをダニエル・アーシャムならではの視点で捉えた「ティファニー & アーシャム スタジオ ハードウェア ネックレス」が収められています。18Kホワイトゴールドに約1,000石、合計6カラットを超えるダイヤモンドと、約500石、合計3カラットを超えるツアポライトが輝くネックレスは、ティファニーのクリエイションの中でも最もアイコンックなジュエリーを大胆に再解釈しています。

革新性、クラフトマンシップ、創造的破壊という理念を共有するティファニーとアーシャムは、2021年に初めてパートナーシップを結びました。今回のコラボレーションでは、日常的な存在である硬貨を、幸運、ラグジュアリー、そして時代を超える芸術性の象徴へと変貌させています。ティファニーが1885年に手掛けたアメリカ合衆国国章のデザインと、アーシャムが2013年に発

For further inquiries, please visit press.tiffany.com.
Tiffany, T&CO., Tiffany & Co., The color and word mark Tiffany Blue, and the design and word mark
Tiffany Blue Box are trademarks of Tiffany and Company and its affiliates.

© 2025 Tiffany and Company. All rights reserved.

TIFFANY & Co.

表した「Study of the Eroded Penny（侵食した硬貨の研究）」に着想を得た「Bronze Eroded Penny Vessel（侵食した硬貨のブロンズ製ケース）」は、アーシャムの代表的な「Future Relics（未来の遺物）」の美学を体現する彫刻です。緑青を纏った風合いのあるブロンズに、磨き上げられたクリスタルのアクセントが目を引く作品には、過去、現在、未来が見事に融合しています。



この「ティファニー&アーシャム スタジオ ハードウェア ネックレス」は、1971年製のザティファニーアーカイブに残るアイコン的なデザインを、モダンに再解釈したものです。ハードウェアコレクションは、その誕生の地であるニューヨークのように不朽のエネルギーと自由な精神を体現しています。さらに、1974年にティファニーが初めて紹介したレガシーストーンであるツァボライトの鮮やかなグリーンの色合いは、アーシャムスタジオのシグネチャーカラーであり、ブロンズ彫刻に施された美しい古色へのオマージュでもあります。



「私の作品は、歴史とは生きて進化するという考えを探求しています。ティファニーもまた、クラフトマンシップとヘリテージに対する深い敬意を共有しています。このコラボレーションを通して、私の『Future Relics（未来の遺物）』というコンセプトをさらに進化させ、アイコンック

For further inquiries, please visit press.tiffany.com.

Tiffany, T&CO., Tiffany & Co., The color and word mark Tiffany Blue, and the design and word mark

Tiffany Blue Box are trademarks of Tiffany and Company and its affiliates.

© 2025 Tiffany and Company. All rights reserved.

TIFFANY & Co.

なシンボルを全く新しいものへと変貌させることができました。このビジョンを受け入れてくれたティファニーに、心から感謝しています」ダニエル・アーシャムはこのように述べています。

「Bronze Eroded Penny Vessel（侵食した硬貨のブロンズ製ケース）」は、アート作品を運ぶ木箱をイメージした、金属製の留め具が意匠を放つカスタム仕様のティファニー ブルーの木箱に収められています。さらに、ティファニーとアーシャムの両ブランド名が入った、ホワイトグローブを収めたブルー ボックスも付属します。

ティファニーについて

ティファニーは、1837年にチャールズ・ルイス・ティファニーがニューヨークで創業し、洗練された革新的なデザイン、精巧なクラフトマンシップ、そして卓越した創造性の代名詞としてその名を馳せるグローバルラグジュアリージュエラーです。

ティファニー社とその子会社は、全世界で300店以上の店舗と14,000名を超える従業員を擁し、ジュエリー、ウォッチ、ラグジュアリーアクセサリーのデザインから製造、販売までを行っています。また3,000名を超える卓越した職人たちは、自社工場ダイヤモンドのカットやジュエリー製作に携わりながら、ティファニーが約束する最高品質へのコミットメントの実現に貢献しています。

ティファニーは、責任ある事業活動を行い、自然環境を維持し、多様性と包括性を優先し、事業を行う地域社会に良い影響を与えることを長年にわたり取り組んでいます。ティファニー社、およびティファニーのサステナビリティに対する取り組みの詳細については、[tiffany.co.jp](https://www.tiffany.co.jp)をご覧ください。

@tiffanyandco

ダニエル・アーシャムについて

ダニエル・アーシャムは、ニューヨークを拠点とするアーティストです。その活動領域はファインアートをはじめ、建築、パフォーマンス、映画の領域までに広がります。アーシャムの象徴的な作品は過去・現在・未来を融合します。その多くは20世紀後半の瞬間を照らしたことで、ノスタルジアというものが持つ可鍛性や力を表現しています。現代の人工物や人物像が浸食されたかのような作品は、砂やセレナイト、火山灰などの地質学的な素材を使用。こうした素材により、アーシャムが自ら名付けた「フューチャーレリック (Future Relics)」という、浸食されたような外観の考古学的な美が生まれます。アーシャムはこれまでに、カリフォルニア州のオレンジカウンティ美術館、パリのギメ東洋美術館、中国のUCCA砂丘美術館、アムステルダム市のモコ美術館、上海のHOW美術館、デトロイトのクランブルック美術館、アトランタのハイ美術館などで個展を開催。また、メルボルンのビクトリア国立美術館トリエンナーレ、ギリシャのアテネ・ピエナレ、フランス・ロデーヌのフナイユ博物館、ニームのカレ・ダール、パリのラ・デファンス、ロンドンのフリーズ・スカルプチャー、アーカンソー州ベントンビルのクリスタルブリッジ美術館、ジョージア州サバナのSCAD美術館、シカゴ現代美術館、そしてニューヨークのニュー・ミュージアムやMoMA PS1などで作品が展示されています。

@danielarsham

お客様のお問い合わせ先

ティファニー・アンド・カンパニー・ジャパン・インク
TEL 0120-488-712 URL www.tiffany.co.jp

For further inquiries, please visit press.tiffany.com.

Tiffany, T&CO., Tiffany & Co., The color and word mark Tiffany Blue, and the design and word mark

Tiffany Blue Box are trademarks of Tiffany and Company and its affiliates.

© 2025 Tiffany and Company. All rights reserved.